

# Go ahead!!



第5学年学級通信 11月18日 No.25

## 平和な世界を！祈いを捧げました！

社会見学で、広島原爆資料館と江波山気象館へ行きました。原爆資料館では、貴重な被爆体験講話を聞かせていただきました。その後は、原爆資料館で展示物を見て歩きました。江波山気象館のサイエンスショーでは、3つの実験を見せていただきました。理科の授業で学習した内容もありましたが、新しい発見や驚きいっぱいの学びの多い体験となりました。



## 平和な世界を願って！

### 日記「社会見学」

ひばく体験をされた方の話を聞きました。14万人もの死者が出たことにおどろきました。「なぜ、関係のない人まで死んでしまうのか。」ぼくは悲しい気持ちになりました。原爆資料館では、ひばくされた方々の写真や映像がたくさんありました。中には、目ごとれそうな人や大やけどをおった人々がいました。ぼくは、とてもこわくなりました。もう同じようなことが起こらないでほしいと思いました。ぼくは、外国の人ともコミュニケーションをとって、仲良くなれるようにしていきたいです。げんぱくの子の像のところで千羽づるをささげた時、「もう二度と原爆くが落ちないように」といのりました。もう二度と原爆くで人が亡くなるようなことにならないでほしいです。江波山気象館では、空気が缶をつぶすほどの力があることにおどろきました。実際に、フラスコの中に雲ができたことにもおどろきました。ぼくは、家でも空気を使った実験をしてみたいです。川平 颯大



私は社会見学で、原爆くのおそろしさを知りました。たった一発のばくだんの突風は家もふき飛ばす強さで、14万人以上の方々がかたくなられたそうです。けたはずれの高熱と放射線をともなっていて、黒い保護めがねをつけても目がくらむほどだったそうです。逃げ場所もなかったそうです。しかし、今では広島に落とされた原爆より何倍も力があるばくだんがあるそうです。私は「原爆くをつくるのはやめてほしいな」と思いました。また、「どうしてそのような物を作るのだろう。」とき問に思いました。科学をよい方向に使ってほしいと思いました。私は、外国の人とコミュニケーションがとれるように、英語をがんばりたいと思いました。江波山気象館では、マイナス5度の水を使った実験をしているのを見ました。私もマイナス5度の水を作って実験をしてみたいです。高橋 花琉

